

# 神樹の会会報

No. 29  
平成 5 年 5 月 17 日

発行所：神樹の会  
発行人：水野 整一

本部事務所（六甲作業所内）  
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533  
六甲作業所、東部デイサービス  
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533  
明芳デイサービス  
〒654 神戸市須磨区大田町6丁目4-4 ☎735-8835  
垂水作業所  
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎782-9675  
福祉の店“いたやど”  
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎733-2477

神樹の会では小規模作業所である六甲・垂水両作業所を昭和五十二年五十四年より神戸市の補助金を得て運営している。この度両作業所は垂水作業所にて交流を行い、所員、親達がそれぞれ意見交換をし、今後の在り方等につき話し合った。

神樹の会では小規模作業所である六甲・垂水両作業所を昭和五十二年五十四年より神戸市の補助金を得て運営している。この度両作業所は垂水作業所にて交流を行い、所員、親達がそれぞれ意見交換をし、今後の在り方等につき話し合った。

A：六甲作業所 B：垂水作業所  
C：事務局

発足して十六年も経つと親たちが高齢化してきています。  
こちらは養護学校卒業は昨年五名、今年は二名入所してお母さん達は若いのです。  
ボランティアさんは頼んでいるのですか？  
親に替わる介助ボランティアはきてもらっていませんが、作業ボランティアをお願ひしています。親がやむなく休んでもそのままです。  
垂水は親が長期にわたってこれられない時は親に替わるボランティアを頼んでいます。又、当番を休んだら補いをしています。  
発足当時から所員の障害の程度により親の当番は六甲作業所では週一回、垂水作業所では週二回と違って来ています。トイレ介助のいる人やボランティアで当番の日以上きている人もいますね。

（垂水作業所の作業風景）



▲六甲作業所  
印かんの組み立て  
をしています



▶垂水作業所  
たのしく作業を  
している様子

さわやかな太陽を浴び、野山の草木は若葉となつて人々の心を楽しませてくれます。神樹の会も新しい友を迎え、各作業所各デイサービスなど喜びのスタートをしました。暖かい心の絆をしっかりとって、愛の灯を更に明るくしたいと思ひます。去る三月には神戸市市民福祉顕彰奨励賞を贈られ会の活動に深い理解と励ましを頂きました。

## 暖かい心の絆をもつて 神樹の会会長 水野 整一

又本年度神戸市では福祉予算の強化、障害者施設の整備充実に取り組まれます。これらのお力添えは神戸市民生局の方々のおかげと厚くお礼申しあげます。本年度もより一層のぬくもりのある施策をお願い申し上げますと共に、障害のある方たちと共に生きる喜びをもって、意欲的に頑張っていきたいと思ひます。

次回六甲作業所です。この交流会をした

## このゆびと〜まれ〜

白石 節子  
学校帰り、スクールバスから降りると、桜がみごとに満開でした。「きれいなあ。」と、子どもと二人見ほれていました。すると「ちえちゃん、今帰り？今日は訓練行かへんの。」と交流車でいっしょの男の子に声をかけられ「今日はないのよ。」と答えました。「よかったなあ、訓練休みで。」と、その男の子は言いました。今まで、あたり前のよう訓練してきたことが、元氣な子供にとって

特に養護学校関係は義務化をはじめ手厚くなくなってきていますね。  
A 給料は少しでも多い方がいいと思ひますが、私たちだけで仕事をしていたら、一日七百円もでないと思ひます。  
B 仕事が多くなれば、親の負担になっていくし、今のところこのままがいいと思ひます。  
C 作業収入が減った場合どうすれば？  
A 仕事は継続してあればよいのですが、できるだけ一日七百円は出してあげたいです。  
B もし作業収入に余剰があれば期末に調整したいですね。  
A 所長、指導員、運転手の確保がたいへんです。  
B 所員十七名で指導員一人では負担が大きいです。  
A 所長、指導員、運転手の確保がたいへんです。  
B 所員十七名で指導員一人では負担が大きいです。  
A 所長、指導員、運転手の確保がたいへんです。  
B 所員十七名で指導員一人では負担が大きいです。

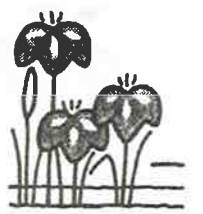
平成5年度  
松雲のご案内  
日時 平成5年6月13日(日)  
午後1時30分より  
場所 神戸市勤労会館  
3階308号室

## 独自性のある デイサービスを

四月二十三日笹山神戸市長を迎えて東部在宅障害者福祉センターの竣工式が挙行されました。一階部分の約百八十㎡を利用して、身障のデイサービスが実施されます。ここでのデイサービスは従来のものと違う次の特質をもっています。  
一、神戸市立の施設を神戸明輪会が市から運営を受託して実施する。  
二、中途障害者も利用できる。  
三、窓口に福祉事務所が加わり利用の決定は神戸市長である。  
四、希望により入浴サービスが受けられるなどです。又、設備面では床暖房と空調の両面から成っています。最近の施設運営は、一つの施設ではニーズの多様化に対応できなくなっていますが、神戸市社会福祉協議会の実施する事業とも協力しあって相互利用の道も開き、これから徐々に充実していききたいと思ひます。  
(神戸明輪会 ワークホーム明友施設長)

は、つらくて、しんどくて、苦しいことにしか映ってなかったようです。訓練とはいったい何なのか。何時間もかかる所へ行つて、たった三十分の訓練。平日、一日がかりの訓練。それなら、家で生活訓練をしている方が、楽でいいのではないか。イヤ、そんなことはない。やはりキチンと時間を決めて、気をいれて訓練をする方がいいに決まっています。でも、近くでだれでも利用できる訓練施設があれば、時間をもっと有効に使えるのにと考えさせられたひとときでした。  
一年中でいちばん花のきれいな春。心に余裕をもって頑張っていきたいと思ひます。  
(友生養護学校小学部三年母親)





# おせわに

友生養護学校

# なりました

福祉の原点に触れて

木村 良一

心身障害福祉室長として、福祉行政の原点といわれる障害福祉の仕事を担当させていただき、充実した二年間であったと、感謝しております。

障害のあるなしにかかわらず、お互いに一人の人間として尊重しあえる社会を築いていくためには、これからも努力が必要と思えます。

神樹の会の皆様方のご活躍を心より期待いたしております。

(前神戸市民生局心身障害福祉室長)

神樹の会のご発展を祈りつつ

山田 福松

このたびは神戸市立兵庫商業高等学校へ転勤になりました。友生養護学校にお世話になって間、神樹の会のみならず、とりわけ友生養護学校の保護者の方々に救えられることがたくさんありました。感謝いたします。今後、友生養護学校で得た教訓を生かして頑張りたいと思っております。神樹の会をますますのご発展を祈ります。

(元友生養護学校校長)

## 「市民福祉奨励賞」神樹の会に

市民福祉の向上と発展に貢献した個人と団体を表彰する「平成四年度神戸市民福祉顕彰」の「市民福祉奨励賞」団体の部で神樹の会が選ばれ、去る三月十八日午前十時半から市役所にて表彰式が行われました。昭和四十七年の発足以来チャリティバザーなどを通して社会的自立を目ざす障害者と市民との交流を計り、又在宅重度障害者のために事業を運営していることにより贈られました。水野会長他三名が出席しました。

▼ 友生養護学校高等部卒業生と先生方



退職  
仙水 栄  
上中美奈子  
吉友 寿恵  
岸部美知子  
吉崎山貴子  
元武 葉子  
岸本佐知子

――転出――

( ) は転任校  
山田 福松 (兵庫商業高等学校)  
小坂昭夫 (和田岬小)  
(平野小) 中井 勝実  
太田 章子 (東灘小)  
古川 芳枝 (北神戸中) 塚田 浩之 (星陵台中)  
川崎 卓也 (上野中)  
宮本 善孝 (西代中) 小林 健治 (灘小)  
山田 健 (北海道士幌町立新田小)  
須崎 玉江 (北淡町立生田小) 森田 修二 (神戸市事務職) 森本 隆彦 (垂水養護)

今春の人事異動により神戸市民生局心身障害福祉室長の木村良一氏が転任になり後任に坂本大祐氏が来られました。そして山田福松友生養護学校校長が転任され、新しく石川敬校長が赴任されました。又、友生・垂水両養護学校では計40数名の教職員の方々が退職・転任されました。

## 垂水養護学校

ご活躍を祈念して

秋山 和三  
リラの花の香に包まれながら、神樹の会の皆さんの暖かい心づかいを感じています。「用和為貴」ますますの発展を祈念いたしております。

(元垂水養護学校教師)

――退職――

秋山 和三  
伊藤 節子  
東谷 勝之  
大山 暢代  
宮川 亜砂美

――転出――

田中 潔 (市教育委員会) 堀谷 和也 (桃台小) 宮田 孝一 (港島小) 市場 正和 (西脇小) 九鬼由美子 (西落合小) 下村 博 (淡川中) 鎌田恵美子 (楠高校) 中久保充成 (岩岡中) 伊藤 典子 (高津橋小) 丹羽 佐穂 (垂水中) 久野 雅美 (六甲小) 新早 由子 (淡川多聞小) 大淵 計子 (塩屋小) 菅野 法子 (舞子中) 南 和人 (友生養護) 山本 勝也 (ライフデイケア)

日本ライトハウス 生活訓練部  
森下 孝三 (友生養護)

ライフデイケア

前田 宏幸 (垂水養護)  
鞍本 麻衣 (垂水養護)  
合田 知加 (友生養護)

夢前リハビリセンター

磯村 雪絵 (友生養護)

尼崎稲葉園

坂梨 克典 (友生養護)

希望の家サンホーム

榎崎 早苗 (友生養護)

神崎製紙株式会社

上栄城 明美 (友生養護)

株式会社 北海

下迫 貴洋 (友生養護)



▲ 垂水養護学校高等部卒業生と先生方

## あとがき

さわやかな風に誘われて、チョッと外にでてみたい、そんな季節になって参りました。会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。会報二十九号をお届けいたします。ご執筆下さいました方々ありがとうございました。ご意見、ご感想などお寄せ下さいませ。

(乾) 辻野 元木 進元  
森山 西原 宮脇

## 事務局より

アンケート集計終了  
かねてより正会員の方々に送付しお答えをいただいたアンケートの集計がこの度終了しました。5年度総会で資料を報告する予定です。  
車の運転は慎重に  
各事業所で合わせて五件の車輛の事故(大小含めて)が平成四年度にありました。会員の皆さま、車の運転は心にとりをもって、どうか慎重にお願いします。

会歌の作詞者天国へ  
神樹の会歌を作詞した阪口謙治さんを含む七名の会員が平成四年度に他界されました。心より冥福をお祈りいたします。

善意の寄付に感謝  
次の方々から平成四年度に、金品の寄付を受けました。

感謝してご報告いたします。

(敬称略) (順不同)

神戸地下街株式会社 山田福松  
村原ふさえ 石黒良康 須磨高校生徒会 高内恒夫 東郷賢治 元東部生活訓練部 原田由雄 宗教法人諏訪光明 観音宗 小西健司 柳瀬康裕 鳥越清敏 岩本康子 阪口唯男 新千鶴子  
兵衛しあわせの募金の会 神戸市PTA協議会 神戸市立友が丘中PTA 鹿島婦人会大阪支部 岡田十三枝 村田建設KK ふれあいの会(代表) 豊倉由美子 あんずの会(代表) 津高和子